

平成 28 年 5 月 16 日

各 位

上場会社名 原田工業株式会社
代表者 代表取締役社長 原田 章二
(コード番号 6904)
問合せ先責任者 取締役 総合企画部長兼管理本部長
佐々木 徹
(TEL 03-3765-4321)

営業外費用の計上（連結）及び特別利益、特別損失の計上（個別）並びに 平成28年3月期通期連結業績予想値の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期におきまして、連結財務諸表に営業外費用を、個別財務諸表に特別利益及び特別損失を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 11 月 12 日に公表した平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上（連結）

(1) 営業外費用の計上

当連結会計年度における為替相場の変動により、連結財務諸表において為替差損403百万円を営業外費用に計上いたします。

2. 特別利益及び特別損失の計上（個別）

(1) 特別利益の計上

当社は、連結子会社のHARADA INDUSTRIES (MEXICO), S.A. DE C.V.の財政状態に鑑みて、債務超過分について貸倒引当金を計上しておりましたが、当該連結子会社の最近の財政状態を踏まえ、平成28年3月期の個別決算において、貸倒引当金戻入額331百万円を特別利益として計上いたします。

なお、個別決算における上記特別利益は、連結決算上消去されるため、連結財務諸表へ与える影響はありません。

(2) 特別損失の計上

当社は、連結子会社のHARADA AUTOMOTIVE ANTENNA (PHILIPPINES), INC.の実質価額が著しく下落したことに伴い、関係会社株式評価損739百万円を計上すると共に、債務超過相当額について貸倒引当金繰入額180百万円及び債務保証損失引当金繰入額191百万円を特別損失として計上いたします。

なお、個別決算における上記特別損失は、連結決算上消去されるため、連結財務諸表へ与える影響はありません。

2. 平成28年3月期通期連結業績予想値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 42,000	百万円 350	百万円 50	百万円 20	円 銭 0.92
今回実績値(B)	43,215	1,078	379	△94	△4.35
増減額(B-A)	1,215	728	329	△114	—
増減率(%)	2.9	208.1	659.9	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	39,778	867	981	346	15.94

(1) 差異が生じた理由

通期の予想につきましては、世界の自動車市場が拡大していることを背景とした拡販活動や為替の影響等により、自動車アンテナ及び附帯機器の売上高が計画を上回ったため増加し、432億15百万円となる見込みであります。

利益面につきましては、生産の安定による物流費や品質コストの削減、徹底した購入部材のコストダウン、一般経費削減等により、売上原価率や販管費率の改善が計画を大幅に上回り、営業利益は10億78百万円の見込みであります。

経常利益は計画を上回る売上原価率、販管費率の改善による営業利益額の増加により、為替差損の計上や生産移管に伴う人員の適正化を実施したことによる支払補償費を計上したにもかかわらず、3億79百万円と前回予想を上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純損失は課税所得の増加等に伴う税金費用の増加もあり、94百万円の見込みであります。

(注) 本資料に記載の予想値は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上